

2022-23年度RIテーマ  
IMAGINE ROTARY  
イマジン ローターリー



RI会長  
ジェニファー・ジョーンズ

## TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

|        |       |        |       |      |       |
|--------|-------|--------|-------|------|-------|
| 会長     | 板場 英行 | 会計     | 土伏 英晴 | 直前会長 | 福本 博之 |
| 会長エレクト | 宮本 和彦 | 副会計    | 野田 眞治 | 管理運営 | 久藤 孝仁 |
| 幹事     | 木村 安伸 | S A A  | 宇都宮勝博 | 会員組織 | 堀越 賢二 |
| 副幹事    | 中川 康子 | 副S A A | 三好 静子 | 奉仕   | 吉本きよ子 |

事務局／〒725-0021竹原市竹原町3591  
TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651  
E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp  
http://www.takehara-rc.com

例会日／毎週木曜日12:30~13:30  
例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 5月11日

誕生祝・各会員各記念日祝  
誕生月該当者会員卓話

次週のプログラム 5月18日

地区研修・協議会報告

### 【2023年 4月20日 第2768回例会記録】

- 点 鐘
- ロータリーソング：我等の生業
- 4つのテスト（木村安伸会員）
- 会員数：13名 □免除者：0名
- 出席者：11名 □欠席者：2名
- メイク：0名 □出席率：84.62%

### 幹事報告

【幹事 木村 安伸】

- ・あきつ福祉をすすめる会総会案内
  - ・頼山陽顕彰神事案内
  - ・わんぱく相撲竹原場所 広島県大会協賛お礼
- 《お知らせ》  
4/27, 5/4例会休会

### 会長の時間



【会長 板場 英行】

会員の皆さん今日は。  
4月も下旬となりました。  
会員各位、お変わりなくご清祥のことと思います。  
先週は、G9IMの開催で通常例会がなく2週間ぶりの例会です。2022~23年度のG9IMが4月9日に、また第20回賀茂川清掃が4月16日に開催されました。それぞれに出席、参加された会員の皆さんご苦労様でした。  
2022~23年度のG9IMは、尾道RCをホストクラブとして「尾道国際ホテル」で開催されました。4年ぶりの集合型IMの開催で、所属6クラブ（竹原、

広島空港、三原、因島、尾道東、尾道）のロータリアン173名に石川ガバナーを含めた参加者でした。IMテーマ「イマジン健康寿命」で、講演2題と懇親会の内容で、第一部は、厚生労働省大臣官房生活衛生食品安全審議官佐々木昌弘氏による「人生100年時代に向けて健康寿命を延ばそう」と題した基調講演でした。医師で、厚労省入省、2009年に広島県出向健康福祉局局長などの歴任を通し、医師としてのがんをはじめとした疾病対策、国民の生活衛生、食の安全に関する内容でした。第二部は、尾道RC会員で株式会社タシマ創建代表取締役の武田幹生氏による講演でした。タシマ創建は1820年に沼隈郡タシマ村に接骨院を創設し、200年続く歴史ある接骨院です。内容は、適切な姿勢保持や健康維持のあり方をデモンストレーションを交えて紹介説明されました。

今週の会長の時間、テーマは「社会動向」です。この2週間、実に多くの出来事がありました。4月6日：宮古島沖で陸上自衛隊ヘリコプター行方不明墜落事故。4月9日：第20回統一地方選挙前半戦。4月13日の記事：日本人口1億2203万人、12年連続減少、2022年度75万人の過去最大減少。逆にインドの人口が14億2800万人となり中国超え。4月13日早朝、北朝鮮ICBM（大陸間弾道弾）級のミサイル発射、Jアラートの発令。4月15日：岸田首相和歌山県での選挙応援演説会場で爆発物投げ込み事件。同日：アフリカスーダンでの国軍と民兵組織の軍事衝突、数百名死亡。20年ぶりに新紙幣発行のニュースがありました。10000円札は渋沢栄一（日本の資本主義の父、日本経済の父）、5000円札は津田梅子（日本で初めての女子英学塾「津田塾大学」創設）、1000円札は北里柴三郎

（近代日本医学の父、細菌学者、破傷風菌の培養、治療法発明）で、2024年発行の予定です。

世界各地での気候、気象異常がとどまりません。日本では、気温寒暖差20度以上、北海道で降雪、全国各地で夏日、長野県松本市で真夏日を記録。

「10年に一度」「100年に一度」のフレーズが頻繁に聴かれますが、海外では、記録的降雨、熱波、干ばつが起っています。4月13日アメリカ南部フロリダ州で、「千年に一度の降水量」を記録し大規模洪水が発生したニュースが報じられました。また、スペイン、イタリアでは、降水量不足による異常干ばつが伝えられています。これまで、異常気象の原因の大半は、偏西風の蛇行、台風やエルニーニョといった大気の内外部変動や海洋との相互作用とされてきましたが、最近は大気中の温室効果ガス濃度の高まりに伴う地球の平均気温上昇が原因とされています。温室効果ガス削減による温暖化を抑えられれば気象異常を食い止められると専門家は指摘しています。「パリ協定」の推進、SDGs（持続可能な開発目標）への積極的な取り組みが重要である。

## 花見例会

各地名所の桜の映像を見ながら食事をしました

